

お客様各位

GPL II 型/GPM II 型ポンプのモデルチェンジのご案内

拝啓 貴社益々ご隆昌の段、お慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

GPL II 型/GPM II 型ポンプにおいて、モデルチェンジを行いますので、下記の通り、ご案内させていただきます。何卒ご査収の程、宜しく願い申し上げます。

敬具

記

1. 概要

GPL II 型/GPM II 型ポンプにおいて、軸受ハウジング材質変更、及び型式変更のモデルチェンジを行います。

2. 変更内容

- 1) 表 1 の通り、軸受ハウジング材質を FC200 から CAC603 に変更します。
- 2) モデルチェンジ品は、表 2 の通り、型式末尾に「T」を付与します。

表 1. 従来品とモデルチェンジ品の構造

名称 型式	従来品 GPL II -**V / GPM II -**V	モデルチェンジ品 GPL II -**VT / GPM II -**VT
構造		

表 2. 型式変更

機種	呼称径 mm	出力 kW	型式	
			従来品	モデルチェンジ品
GPL II	20	0.4	GPL II -20V	GPL II -20VT
	25	0.75	GPL II -25V	GPL II -25VT
	32	1.5	GPL II -32V	GPL II -32VT
	40	2.2	GPL II -40V	GPL II -40VT
	50	3.7	GPL II -50V	GPL II -50VT
GPM II	15	0.4	GPM II -15V	GPM II -15VT
	20	0.75	GPM II -20V	GPM II -20VT
	25	1.5	GPM II -25V	GPM II -25VT
	32	2.2	GPM II -32V	GPM II -32VT
	40	3.7	GPM II -40V	GPM II -40VT
	50	5.5	GPM II -50V	GPM II -50VT

3. 変更理由

GPL II 型/GPM II 型ポンプは、取扱揚液が灯油の場合、回転不能の不具合が発生する可能性があることが判明しました。灯油の性状が過去から変わってきており、サルファーフリー化(硫黄含有率の低下)により、近年の灯油の潤滑性が劣っていることを確認しています。そのため、市場での不具合防止の観点より、2020年4月から、灯油運転検査を実施し、異常が無いことを確認の上、出荷する体制としておりました。

近年の灯油性状に対応するため、潤滑性の高い軸受ハウジング材質に変更するとともに、型式変更を行い、モデルチェンジ品として発売します。

4. 互換性

軸受ハウジング材質、及び型式変更のみであり、従来品との取合寸法、性能に変更はないため、互換性を有します。

5. 実施時期

2021年12月20日からモデルチェンジ品の受注を開始します。

以上